

ポストドクター・キャリア開発事業
平成27年度シラバス

講座名	知財マネジメント（研究開発への活用）		
開講月日	2015年6月26日（金）第3時限～第4時限（13:00～16:10 ）		
教室			
講師	横浜国立大学 成長戦略センター	非常勤教員	高橋 義之
授業の目的と、 到達目標	・ 技術をビジネスにするには特許の取得・活用が重要である。 ・ 講師は企業で200件以上の特許の出願をし、またその実用化にかかわってきた。 ・ 特許の法的側面は非常に重要であるが、特許にはそれだけでなく技術情報としての高い価値がある。それを生かすことによって競争相手の技術分析を行うことが可能で、それを自分の研究開発に生かすこともできる。 ・ 受講者の中にこれまであまり特許について考えたことがない人が多い場合、最初に特許と研究開発の関係について講義する。 ・ 続いて、特許を技術情報源、イノベーションソースとして活用するための特許の検索・調査の方法論を学びそれを実習する。これにより研究者としてのチャンスが広がることを期待する。		
内容 授業方法	講義と検索システムを用いた実習 1. 研究開発者にとって特許とは 2. 特許活用の方法 3. 特許の検索・調査の方法（J-PlatPat の利用） 4. 実習		
教科書 参考書	・ 実習を行うにはインターネットにつながるパソコンが必要である。		